



VOL.164
MAY.2012

かしわ市議会だより

第 164 号

平成 24 年 5 月

発行 柏原市議会

編集 市議会だより編集委員会

柏原市 安堂町 1 番 55 号

電話 972-1501 (代表)

FAX 971-8932

Eメール gikai@city.kashiwara.osaka.jp



▲市内空き教室を利用した
災害備蓄倉庫



▲今年度完成予定の大和川親水公園

第4回

議会報告会

開催します。

議会の報告と市民の皆様のご意見・ご要望をお聞きしたいと思いますのでご参加ください。

日 時	会 場	担当
5 月 11 日 (金)	国分市場老人集会所	A
午後 7 時～ 8 時 30 分	白坂会館 (高井田)	B
5 月 13 日 (日)	国分図書館 (4階)	A
午前 10 時 30 分～正午	フローラルセンター	B

A : 石橋、山本、濱浦、岸野、中村、堅木、寺田、乾

B : 田中、橋本、奥山、大坪、山下、藤森、計盛、鶴田、中野

※会場の駐車台数には限りがございますのでよろしくお願いします。

平成24年度第1回定例会

平成24年第1回定例会は2月22日から3月28日までの36日間の会期で開かれました。本定例会には、28件の議案（24年度予算含む）が提出され慎重に審議しました。この予算の中には、以前から議会が要望していた多くの事業が含まれています。

平成23年度一般会計予算 補正予算

◆一般会計から柏原病院会計へ繰り入れ

〔4億5千万円〕

23年度の病院経営において、赤字が見込まれることから財政調整基金を取り崩し繰り入れた。



条例改正

◆柏原市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正

こどもの医療費助成を

入院 小学校就学前 ⇓ 小学校卒業まで拡充

平成24年度 一般会計予算

◆妊婦健康診査

〔3,703万7千円〕

診査料助成

1回3,300円 ⇓ 4,000円に増額

◆防災対策事業

〔428万2千円〕

災害有事に備え、避難所へ毛布などの備蓄品を整備

◆幼稚園施設整備事業

〔1,575万円〕

公立幼稚園遊戯室にクーラーを設置



今夏、クーラー設置予定の公立幼稚園

◆小中学校耐震化事業

〔2億7,782万6千円〕

市内小中学校校舎の耐震化を進め、平成28年度に100%を目指す。

◆大和川親水公園整備事業

防災機能を兼ね備えた親水公園として、本年度完成を目指す。

〔4,500万円〕



工事中の大和川親水公園

市議会の取り組み

平成21年度 議員定数20人から18人に。ボーナス459,250円減額

政務調査費月額7万円から4万円に削減

（前年度比、年間一人 819,250円減額）

平成22年度 前年度削減策を継続＋ボーナス前年度より121,000円減額

（前々年度からボーナスは、合わせて年間一人580,250円減額）

平成23年度 報酬月額55万円（条例報酬）から53万円に減額、ボーナス前年度より86,900円減額

（前年度比、年間一人 326,900円減額）

平成24年度 報酬月額53万円（前年度報酬）から52万円に減額

（前年度比、年間一人120,000円減額）

ボーナスは加算割合を10%から20%に

（前年度比、年間一人平均約163,809円増額）

報酬1万円減額に伴い、議員共済負担金が減額

（前年度報酬比、年間一人69,120円減額）

今改正に伴い、市の負担は、前年度報酬規定と比べ、差引で年間一人平均約25,311円の減額となる。

※議員共済負担金とは、昨年の法改正による地方議員年金制度の廃止に伴い、給付に要する費用の財源を、地方公共団体が負担することになり、議員共済組合に支払われる金額。

平成24年度柏原市一般会計予算に対する附帯決議

平成24年度一般会計予算に計上されている竜田古道の里山公園維持管理費の執行については、下記の点について留意するよう求める。

記

竜田古道の里山公園は、柏羽藤環境事業組合の最終処分場の跡地を公園化したものであり、跡地管理及び公園整備については、同組合を形成する3市が共同で出資することが合意されている。

よって、当該予算の執行については、相当額の出資を当該組合に求めること。

以上、決議する。

平成24年3月28日

大阪府柏原市議会

陳 情 等

- 「東日本大震災に伴う被災瓦礫受け入れ反対」を求める陳情原発いらない八尾市民の会

（この陳情は、議長預かりとなりました。）

「地域コーディネーター」の創設を！

公明党

問 健康づくりの現状と今後の取組について問う。

答 本市における健康増進事業は、「自分の健康は自分でつくる」をスローガンに、各種健診や子どもからお年寄りまでを対象とした栄養教室をはじめ、セレクトウエ

ルネス事業の運動教室や出前講座などの事業を実施している。今後は、がん検診の受診率向上に向けた施策を実施するとともに、健康づくりの知識や技術を伝えるだけでなく、運動と食事を組み合わせ

た総合的な講座や、市民協働をより進めるためのウォーキングリーダーの養成などを、市民ニーズに合わせて、市内大学、市関係部局と連携して推進していく。

問 「健康センター」へ取り組みを考えるについて問う。

答 以前から「やすらぎの園」の今後の取組について議論をしているが、小さなことからお年寄りの方々まで「健康ゾーン」をコンセプトに、総合的に簡単な健康診断や糖尿病、成人病などの健康医療相談窓口を設置したり、取り組めるような事業を考えてまいりたい。

問 「地域コーディネーター」は、地域によって違う課題に取り組むため、職員が中学校区単位で担当し、コミュニティ会館・老人会館などの地元で進めていく事業である。子育ての悩みが多いなど、それぞれの地域に合った情報発信をキャッチする体制が必要であると思う。柏原市の隅々までサーチライトを当てることにより、地域の課題を浮き彫りにし、そのうえ

で、市の施策として取り組めると思う。
モデル事業という形で取り組みないか問う。

答 この件は、研究に値する。前向きに検討していく。

要望 柏原市には、団塊の世代の方々が多くおられる。地域コーディネーターと協力していただきながら進めていただくことを要望する。

柏原市の

行財政運営について 自由民主党政新会

問 柏原市の行財政運営について、現状と今後の見通しについての考えを問う。

答 わが国の経済状況は、昨年3月の東日本大震災以降の混乱で、先行き不透明な情勢におかれている。健全化法の関係で、柏原市の

全ての会計の決算状況でみると、やはり、市立柏原病院事業会計の経営状況は非常に厳しく、今回一般会計補正予算で、特別繰出金4億5千万円を計上しており、市の財政調整基金も予算通り執行されると、平成24年度末には残り9千万円となる。財政調整基金は、柏原市の規模では、15億円から16億円の程度が望ましいとされているので、市としては、24年度の予算

執行に際し、全庁を挙げて行財政改革に取り組み、執行残がより多くなるように全力で取り組んでまいる。

問 これから先の、市立柏原病院への特別繰出の負担が見えない状況では、25年度の予算を組むにも非常に厳しくなると思うが。

答 深刻な財政状況の中で、市長に就任し、すぐに行革本部を立ち上げ、「柏原市新行財政計画二

を策定し、この7年間で目標額を上回る効果をあげてきた。

市民の皆さまにも、高齢者福祉金の見直しや下水道料金の改定など、痛みをお願いした。他方、市内循環バスの充実や幼小中一貫教育の実施などの少子高齢化対策施策も充実させている。

要望 これから、ますます進む少子高齢化や防災の対策に加え、市立柏原病院の今後を考えると、

「国保料の引き下げを」

日本共産党

問 国民健康保険料を引き下げ考えるについて問う。

答 ジェネリック医薬品の普及促進や特定健診・保健指導等を行い、医療費の適正化を図るとともに、財政健全化を目指し、単年度収支均衡を図っていく。平成24年

度の保険料は、23年の所得が確定した後になる。

要望 ここ数年、最高限度額は上がるが、低所得者の保険料は引き下げられている。しかも、単年度では黒字化もされ、累積赤字も減ってきている。例えば、現役40歳代夫婦と未成年の子ども2人の4人家族の国保料では、22年度では所得200万円であれば405、114円であったのが、23年

度では、401、367円になり3、747円下がった。22年度と23年度の保険料を比べると、少額ではあるがほとんどの年金暮らしの方の保険料は下がった。しかしながら、やはり市民の方からすれば国保料は高い。払いたくても払えない国保料の実態である。23年度では、4人家族で所得が200万の階層で下がったとはいえず、大阪府下の市町村の平均が400、

878円なので、柏原市の国保料は平均よりも高くなっている。所得の2割を超えている。

今回問題にしているのは、今年7月に本決定される国保料である。特に65歳以上の方は大変になる。今議会でも、介護保険料の基準額が年間58、465円から63、498円になり、5、033円も値上がりになる提案がされている。65歳以上で年金暮らしをされている

25年度以降、柏原市はどのような財政運営を行っていくのか。市の収入の根幹となる市税や交付税も伸びは望めないのに対し、福祉や教育といった市民の皆さまへのサービスは増えている。このままのサービスを続けていくならば、何らかの事業を削減するか、もしくは市民の皆さまへの新たな負担をお願いしないといけない状況になるのではと心配している。

る方には大きな負担となり、生活に直接影響する。その上国保料も上がってしまう。どうなってしまうのか。今、柏原市に求められていることは、高齢者の方に対しての思いやりである。国保の加入世帯の約8割は所得階層が200万円以下という低所得者の方である。どうか、これ以上の負担増にならないように、是非とも引き下げをお願いする。

市民の命を守り、市民の福祉機能を持つ

私たちの柏原病院へ
市民・民主クラブ

問 市立柏原病院が厳しい経営状態の中、柏原市からの4億5千万円の資金補てんは大きいものがある。しかし、市民の命を守る最大の機能を持つ病院であることから、やむをえない手段であると思うが、正常な病院運営に努め、市

民の満足度を一層高めなければならぬ。市からの補てんも増加の一途をたどる中、市立柏原病院の今後の運営と、地域医療連携及び人間ドックについて問う。

答 改革プランの内の「経営の効率化」において、平成23年度に経常収支をプラスにする事を目標とし、一般会計から4億5千万円の繰り入れをお願いする。この結果、資金不足額が5億3千4百万

円から3億7千4百万円に約1億6千万円解消される。次に新年度より地域医療連携係を設け、病診連携を強化し各診療所からのスムーズな受け入れを図る。人間ドックセンター「ワイゴラス」については、病気の早期発見、早期治療のため、更に多くの皆様に利用いただくよう拡充に向け努力する。

問 資金補てんは、やむをえない手段とはいえ、正常な病院運営

が急務である。過去にも提案したが、柏原病院がいわゆる出前巡回検診をして、市民の側に出向いての検診の実施や、保育所や小学校に預けた子どもが発病した際、親の代わりに看護師が車で保育所や学校へ出向き、病院で保育所という事業を行ってはどうか。預けた子どもが発熱した場合、親が仕事を途中で切り上げ、迎えにいかなければならないが、病院に電話

をすれば預かってもらえるという制度など、他にはない新規事業も取り入れながら、病院運営を行っていくべきと考える。

答 まずは医師の確保を行い、今後検討していく。

要望 市の財政圧迫の根源とならぬよう、将来に向けた市民ニーズの充足と病院運営の安定、市民福祉の向上を最大の事業として取り組んでいただくようお願いする。

大阪府立修徳学院の中に

市立小、中学校を設置はなぜ！

柏原維新の会

問 大阪府立修徳学院の中に市立小・中学校を設置しなければならぬ理由について問う。

答 平成10年の児童福祉法改正により、児童自立支援施設に入所する児童生徒に対し「学校教育」の実施が定められ、本市にある府

立修徳学院に入所している児童生徒に「学校教育」を実施するためには、施設の特性上から、施設内に学校を設置する必要がある。学校教育法第38条では、小、中学校の設置義務は市町村教育委員会にあり、府立の小・中学校は前例が無いことから、大阪府から柏原市に対して市立学校設置の依頼があり、本市として、府立修徳学院における柏原市立の学校設置に向け

た準備委員会を立ち上げ、平成25年度から市立小、中学校開校に向け協議を重ねている。

要望 学校教育法38条には、小中学校の設置義務は市町村教育委員会にあるとしているが、修徳学院に入所している子どもは、本市に住所を有する子どもではないので該当しないと思う。児童福祉法に基づく施設の設置義務は、都道府県と政令市にあり、法に基づき

府下では、府立修徳学院と大阪府立の2施設がある。堺市が政令市になった2006年から堺市の子ども20数名も堺市から府立修徳学院に委託をしている。現状において柏原市に学校教育施設設置の法的根拠はないと思う。市民の税を持ち出している設置には理解が得にくいと考える。課題があることを指摘し、今後の交渉における内容についてその都度報告を要望する。

府下では、府立修徳学院と大阪府立の2施設がある。堺市が政令市になった2006年から堺市の子ども20数名も堺市から府立修徳学院に委託をしている。現状において柏原市に学校教育施設設置の法的根拠はないと思う。市民の税を持ち出している設置には理解が得にくいと考える。課題があることを指摘し、今後の交渉における内容についてその都度報告を要望する。



大阪府立修徳学院

今後における

行財政改革の取組について

市民の会

問 市政運営、行財政改革の取組について、内容を問う。

答 「住みたくなるまち 住み続けたいまち 魅力あるまち 柏原」の実現に向け「柏原市新行財政計画」のスローガンである「大きなサービス、小さな経費」「予算は

余算、余らせて資産を残す」「市役所が変われば、市が変わる」という3つのスローガンを基本として、行財政改革を進めている。

問 市長は、大阪維新の会の最高顧問と聞いている。同会の代表橋下大阪市長と同じような改革をなぜしないのか。橋下市長は、身を削って改革されている。報酬を約42%削減し、月142万円を82万円に、退職金は80%カットの、

721万円とされた。市職員の報酬、人員の削減と矢継ぎ早に改革されている。一議員として、橋下市長の改革に、賛同を覚える。一般企業では、業績が悪くなれば、人員、人件費をカットする。地方公務員は、法律に守られ給与の削減は進んでいないのではないのか。市長は何億もの削減をしたと話されているが、多くは、公共事業の入札価格の引下げ等である。悪い

と言っているのではない。柏原市の受注業者の従業員や、市内の勤労者の年間平均収入は、市職員の年間平均収入の2分1、あるいは3分の2以下の方がほとんどである。職員も大切であるが、税金を支払っている市民の方がもっと大切である。自ら身を削り、行財政改革を行うつもりがあるのか問う。

答 喜んで給与を下げる。議員も共に30%削ってはどうか。それなら今日、本会議に条例を提出してもよい。

要望 以前にも、市長給与の800万円とか無しにすると言われた。「議員も共にやれ」と言われるが、議員報酬は市長給与と異なる、議員全員で決めるものである。橋下市長のようにまず自分自身を下げるべきである。今まで下げず逃げ口上とれる。自分が下げたから言っべきである。

介護保険料の軽減を

日本共産党

問 介護保険条例の一部改正は、値上げの提案だが内容を問う。

答 保険料は、介護サービス利用の増加に加え、第1号被保険者の負担割合も増加し、値上げになる。

問 今回の改正で何人に影響があり、金額にしてどのくらいに

るか。

答 すべての対象者16、459人が値上げになり7、900万円の負担増になる。

要望 今回介護保険料は値上がりになる。平成23年2月に行われた、第5期柏原市高齢者いきいき元気計画策定の調査での、日常生活圏ニーズ調査のアンケートの自由意見の記述に、「この先払っていきけるか不安」「これ以上保険料

を上げないで欲しい」「介護保険料が高く負担だ」という保険料に関する切実な声が書かれていた。保険料基準月額が4、872円の現状でもこうした実態だ。

今回基準月額が5、291円になれば一番対象者が多い第2段階世帯非課税で合計所得が80万円以下の方(19・2%)は年額で29、233円から31、749円に2、516円値上がりする。その次に

対象者が多い第5段階本人非課税、世帯のどれかが課税で所得が80万円以下の方(16・7%)は、51、449円から55、878円に4、429円値上がりする。その次に対象者が多い第8段階本人課税で、所得金額が125万円を超え200万円未満の方(13・3%)で73、081円から79、382円に6、301円の値上げになる。

今回すべての対象者が負担増になっている。保険料軽減のため、埼玉県美里町や千葉県浦安市のように一般会計から繰り入れされた自治体もある。是非検討されたい。また、介護保険料の減免制度の充実が求められている。日常生活圏調査のなかでも「経済的に苦しい」、「やや苦しい」人が、63%もある実態も考え、負担の重い介護保険料の独自減免制度の拡充に取り組むべきだ。

金婚祝賀人間ドック

一部負担金助成事業について

市民・民主クラブ

問 金婚祝賀人間ドック一部負担金助成について問う。

答 金婚式を迎えられたご夫婦に対し、敬老の日開催する高齢者福祉大会の、金婚祝賀式で「ご招待券」を贈呈する。

これは、ご夫婦が加入されている健康保険による人間ドック助成制度を利用し、本人負担分を助成し、無料で基本コースを受診していただくものである。

問 他に思い出に残るような写真撮影などを考えているか。

答 これからも仲むつまじく過ごしていただきたいと願いを込めて「夫婦茶碗」を贈呈した。

また、出席された方々の思い出に残るような記念写真の撮影につ



金婚式を祝う福祉大会

いても、各ご夫婦ごとになると、時間の制約等もあるが、今後検討してまいりたいと考えている。

要望 議会報告会において、市民の方から記念撮影の要望があった。私も、金婚祝賀式に出席をさせていただき、撮影する時間が大変厳しい状況であると理解しているが、金婚式と言えば結婚50年、やはり人生の中で一大イベントである。要望された市民の方は「実

費を出してもいいから撮っていただけとありがたい。」とおっしゃっていた。

昨年は121組のご夫婦が金婚式を迎えられた。

たくさんの方々であるから時間的にも大変厳しい状況であると思うが、一生に一度の金婚式なので、是非、大切な思い出として記念撮影をし写真をお渡し出来るよう努力をしていただきたい。

「生きる力」の育成を！

自由民主党政新会

問 平成24年度から中学校において完全実施となる新学習指導要領について問う。

答 改定内容は、以前の内容に加え、知識・道徳心・体力のバランスのとれた「生きる力」の育成を目指し、特色のある取組を進め

ることが求められている。子どもが確実な習得を図るための繰り返し学習や、知識・技能を活用する学習の充実を図るために授業時数も一部増加される。

また、保健体育科の必修となる武道については、安全面などを考慮し、防具なしでの授業でも実施可能であることから、剣道を選択した。指導者の体育担当教員は、経験者や研修参加者が各学校に所

属しており、指導体制が整っている。指導内容は、基本の動作や技を身につけ、伝統的な作法や所作を学び、剣道の楽しさや喜びを味わわせることとしている。新学習指導要領のねらいは、本市の取り組み「幼小中一貫教育」の理念と合致するもので、様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立できるような「生きる力」を持った「かしわらっ子」の

育成に努める。

問 全国学力テストの結果を分析すると、各教科において読解力を必要とする部分が弱いと感じた。生徒の読解能力について、どのように受け止め、読解能力向上への対策を考えているのか問う。

答 読解力は、どの教科においても必要不可欠の力である。特効薬があるのではなく、日ごろの地道な教育が大事であると考えてる。

問 新しく必修科目となる武道で剣道を選択されたが、剣道を通じて何を学び感じ取り、どのような人間に成長してほしいと考えるか問う。

答 礼儀作法を重んじ、それらを身に付けて成長してほしいと考える。

要望 新学習指導要領のもと、勉学に励み、立派でたくましく成長していただけることを要望する。

竜田古道の里山公園

維持管理費について 柏原維新の会

問 雁多尾畑にある3市のごみ最終処分場跡地の、里山公園の維持管理費2千5百万円の内容について問う。

答 嘱託職員4人とアルバイト職員8人で、公園の草刈り、清掃、樹木管理等を行うものである。

市立柏原病院に

先進医療導入を！ 公明党

問 市立柏原病院の医療機器購入の問題をどう改善するか問う。

答 昨年「医療機器購入に関する疑惑」が生じたことから「医療機器購入に関する手続き等改善策定委員会」より医療機器購入に関する提言があり、この提言を着実に

中学校給食について

市民の会

問 藤井寺市・柏原市中学校給食協議会の活動内容を問う。

答 藤井寺市と柏原市は中学校給食の実施に向け、平成23年3月に本協議会を設置、その下に「中学校給食あり方検討委員会」と「中学校給食施設等検討委員会」を設

問 年間の維持管理費として、3市環境事業組合の負担はどのようなものか。

答 管理負担金を3市組合から頂いて執行しているが、まだ一部残っており、執行状況を見ながら今後の取り扱いについて協議して参りたいと考えている。

要望 平成18年度と、19年度に環境事業組合から、計5千万円預かっており、まだ全部使用してい

に実行し、一層の公平性、透明性の確保に努めたい。

問 改善委員会の提言を確実に実践し公平性、透明性を必ず確保してもらいたい。先日、脳を科学的に検査する「光トポグラフィ検査」がTV放映され、全国からその病院に問い合わせが殺到したと聞いたがそのことについて問う。

答 2010年5月、厚労省が先進医療として認め、全国14病院

けた。「中学校給食あり方委員会」では7回の委員会を開催し、交野市の給食センターと中学校の視察を実施、「中学校給食施設等検討委員会」では、8回の委員会を開催し、生駒市の給食センターと中学校の視察を行い、給食の実施に必要な諸課題について検討を行い、両委員会とも平成23年11月に最終報告書をまとめ、各方面へ報告した。今後の予定は、中学校給食実

なくて、一部残っているとのことだが、平成22年度に公園が完成し、これまでも維持管理費はかかっていたらうし、平成23年度の予算においても、維持管理費として、2千5百万円計上されており、今年度の予算でも2千5百万円計上されている。5千万円のうち、まだその残金があるとは、どういうことかと疑問に思う。これから先も維持管理費が、年間に2千5百万

で導入、大阪府では近畿大学で導入している。しかし、残念なことには、先進治療法が確立していないことから、日本では従来からの薬物治療が主体である。

今後、近畿大学と連携を取り、メンタルヘルスの医師や設備、施設について関連機関等と相談しながら導入に向け検討していく。

要望 先進医療機器の導入や、医療機関の医療技術、経験の向上、

施に向け、各中学校の意見も参考にし、給食センターの工事、実施設設計、補助金申請事務等、また、中学校現場での指導のあり方等についても藤井寺市と十分協議を重ね、検討を行う。

問 先日の新聞に、藤井寺市は柏原市と連携して14年度中の開始を目指す中学校給食に向け、給食センターの改修費用に1億円の予算を計上したと出ている。柏原市

円とすれば、10年で2億5千万円かかることになる。

3市組合と協議していくとの答弁だが、昨年と同じ答弁であり、あれから、全く話し合いがされていないのではないのか。

間もなく、23年度も終わり、24年度が始まる段階で、まだ、維持管理についてどうするか決まっていないうことは、いかがなものか？

対象者・家族に対するコミュニケーション能力の向上、接遇の改善などやるべきことは多数ある。

今や国民病といわれる「うつ病」に対する先進医療の導入など、時代の変化に対応した病院を目指してほしい。また、公立病院のあり方について、「都道府県単位の取組」が大事であることから、大阪府に対し検討するよう強く要望していただきたい。

は各中学校の配膳室等整備の予算は計上されているが、給食センター改修のための負担等は予算計上されていないがその理由を問う。

答 藤井寺市に確認したところ「給食センター改修工事に伴う実施設設計費を給食組合負担金に予算計上した」という内容で、掲載記事の誤りだと回答があった。なお、本市もこのための経費として8百万円の予算を計上している。

この公園が柏原市に存在し、柏原市民だけが恩恵を受けると言われるが、柏原市民だけで、年間2千5百万円負担すべきものなのか。3市のごみ最終処分場の跡地の公園として、環境事業組合の責務として、未来永劫、3市で維持管理すべきものではないだろうか。今後の維持管理については、ぜひ市民に理解を得られる形で、処理されるようお願いする。



問 私も確認したが、この金額には各中学校の配膳室等整備の経費と給食センター改修工事の負担金も入っていると聞いた。柏原市の予算には入っているのかを問う。

答 今年度は設計に伴う経費で、工事に伴うものは来年度発生する。要望 26年中開始に向けて、今後藤井寺市と協議を重ね、足並みをそろえて計画を進めるよう要望する。

現地視察を行いました

関係各位におかれましては、大変お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

総務文教委員会

(平成24年2月21日)

官学連携を深めるため、学校法人玉手山学園を訪問しました。理事長はじめ各学
校長から説明を受けた後、
活発に意見交換を行い、その
後、体育館等の施設を見
学いたしました。



市民福祉委員会

(平成24年3月21日)

社会的に問題になっている認知症について理解を深めるため、介護老人保健施設
「柏原ひだまりの郷」を訪
問しました。施設見学の後、
介護の現状などについて熱
心に意見交換を行いました。



建設産業委員会

(平成24年3月23日)

地域交流・産官連携を推進するため、市内の産業振興
を大きく担う株式会社ジェ
イテクト国分工場を訪問し
ました。工場長等より説明
を受けた後、工場見学・意
見交換を行い、活発な議論
が展開されました。



第2回定例会（予定）

月 日	会 議 名	内 容
6月5日(火)	本 会 議	議 案 説 明
18日(月)	本 会 議	個 人 質 疑 ・ 質 問
19日(火)	本 会 議	個 人 質 疑 ・ 質 問
21日(木)	総務文教委員会	付 託 議 案 審 査
22日(金)	市民福祉委員会	付 託 議 案 審 査
25日(月)	建設産業委員会	付 託 議 案 審 査
29日(金)	本 会 議	各委員長報告、採決

※いずれの会議も午前10時からです。 ※日程は変更する場合があります。

編 集 委 員

◎奥山 渉 ◎堅木 照久 山本 真見 田中 秀昭
濱浦 佳子 岸野友美子 大坪 教孝

(◎は委員長 ○は副委員長)

幼稚園施設の充実を！

会派に属さない議員

問 「平成24年度柏原市一般会
計予算」の教育費において、以
前
から本会議にて要望していた公立
幼稚園の遊戯室へ、園児の健康管
理のため、空調設備の工事費を予
算計上してもらい感謝する。

この空調設備の工事期間をどの
ように計画しているのか問う。

答 工事期間としては、工事の
設計期間と園児の教育・保育に影
響のないように、夏休み期間中に
工事を施工したいと計画している。
問 昨年の定例会において、梅
雨時にも蒸し暑い日もあるので、

花火の実施について

会派に属さない議員

平成24年度において予算計上され、
認められれば、早急に工事に着手
することを願っていた。夏休
みまでの土・日と5月の連休を利
用した工事は出来ないか問う。
答 設置工事の期間について再
考し、なるべく早い時期に設置で
きるよう努力する。

問 平成24年度の「市民郷土ま
つり」は、どのような内容で開催
されるのか問う。

答 「市民郷土まつり」は、過
去の実績を勘案し、市民の関係団
体で組織する「市民総合フェス

ティバル実行委員会」において、
開催場所や内容について協議を重
ね決定することになっている。

要望 「市民郷土まつり」にお
ける花火は、柏原市の地形を生か
した、他市に誇れる事業でもあり、
多くの市民が望んでいる。

警備の問題等、実施に向けての
難問はあるが、「第4次柏原市総
合計画」の中に、本市の将来像と
して「市民が生きいきとしにぎわ
いあふれているまち柏原」とある。
その実現のためにも、花火を実
施すべきと思う。多くの市民の声
として、花火の実施を「市民総合
フェスティバル実行委員会」へ、
伝えていただくことを要望する。

採決結果一覧（賛成反対が分かれたもの）

	柏原市市税条例の一部改正につ いて	柏原市介護保険条例の一部改正 について	平成24年度柏原市後期高齢者医 療事業特別会計予算 特別会計予算	平成24年度柏原市後期高齢者医 療事業特別会計予算	「副市長の選任につき同意を求めることについて」は、賛 成10人反対6人でした（無記名投票）。
○=賛成 ×=反対					
会派名					
自由民主党政新会	○	○	○	○	
公明党	○	○	○	○	
柏原維新の会	○	○	○	○	
日本共産党	×	×	×	×	
市民・民主クラブ	○	○	○	○	
市民の会	○	○	○	○	
会派に属さない議員	○	○	○	○	

※議長は採決に加わりません。

※他の議案及び採決結果について、
詳しくはホームページをご覧ください。

柏原市議会ホームページアドレス

<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/gikai/>